



JQA-2631 (合成樹脂塗料)  
JQA-EM3548 (本社工場)

みず けい  
**水系 シリコン**  
**MIZUKEI SILICON**

新生屋根材・波形スレート・セメント瓦・乾式洋瓦



# 地球も人もベストコンディション。 ミズタニのエコロジカルテクノロジーが21世紀

21世紀の地球のためにできることは何か…いま誰もが自らに問いかけ、環境問題に取り組んでいます。ミズタニのテーマはエコロジカルテクノロジー。

私たちが誇る先進の超耐久塗料技術をより人にやさしく、地球にやさしいものに発展させていくことが、リーディングカンパニーとしての使命であり、責任でもあると考えます。

すでにミズタニでは省資源、低公害塗料の普及を強力に推進し、多大な成果をあげてきました。

たとえば溶剤を使わないため空気を汚さず、火災に対しても作業する人に対しても安全な水系塗料において、ミズタニは現在最高水準の技術を確立し、高い評価を得ています。

日本では業界初のエコマーク商品に認定されたのもミズタニの水系塗料です。

また無溶剤型・ハイブリッド塗料や回収・再使用が可能な粉体塗料の商品化にも積極的に取り組み、大きな注目を集めています。

そしてもちろん、新しい可能性を創り出す新たな塗料の研究・開発も着実に進行中。

21世紀の美しい地球と、そこに住む人の快適な暮らし。

常に未来を見つめ、先進のアイデアと技術で時代を切り拓いてきたミズタニのエコロジカルテクノロジーが支えます。

# 長期間色が変わりにくい みずはい水系シリコン

強烈な紫外線、雨、風、そして雪…、さまざまな自然現象から最も過酷な屋根を守り、厳しい環境下でさらなる耐久性を持った塗料を生み出すには、屋根用独自の設計思想が必要です。

屋根用塗料メーカーとして半世紀、水系屋根用塗料の製品化を業界に先駆けて成功させ、信頼のブランドとしてすっかり定着した「水系ポリマ」。環境を考えながら美しく地球を彩ってきました。

その水系ポリマシリーズの超耐久性品として開発したもの、それが水系シリコンです。

長年培った確かな技術と経験を活かし、水系屋根用塗料として独自の樹脂開発から塗料化にいたるすべてのプロセスで最高の品質を追求し続けました。

新旧窯業系屋根用塗料として変退色が極めて少なく、耐汚染性、防カビ性、防藻性機能を有した完全水系のアクリルシリコン塗料。取り扱いも1液型なので簡単。しかもシーラー、下塗り、上塗り等もすべて水系で統一。

屋根用塗料を熟知したミスタニならではの製品です。

に貢献します。

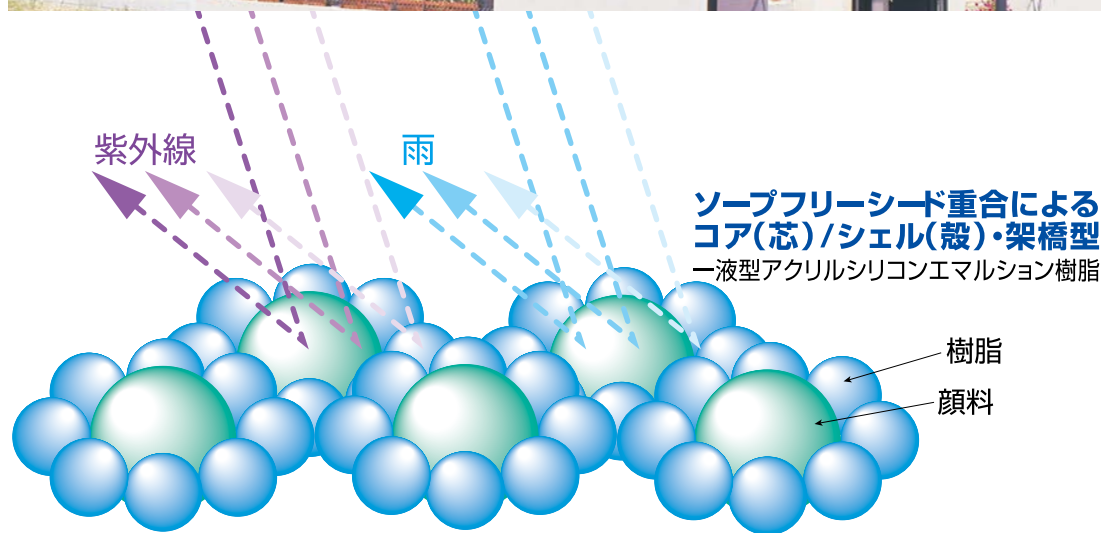
● 確かな品質

アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗料

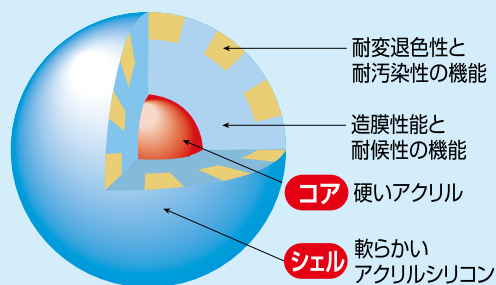
みず けい  
**水系シリコン**



もっともっと水にちかづくこと、それは地球と人にやさしくなれる第一歩です。

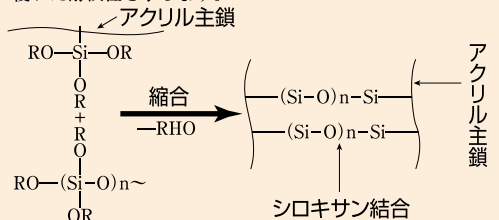


一液架橋型アクリルシリコンエマルジョン樹脂モデル



シロキサン結合とは…

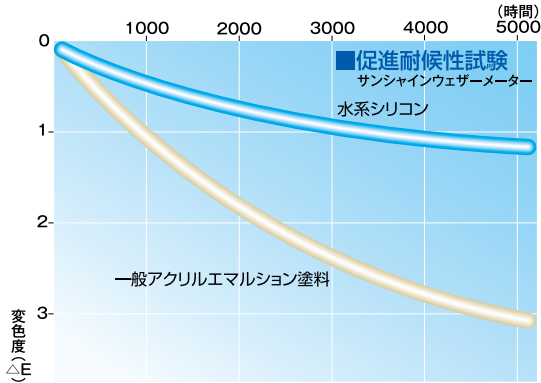
アクリルエマルジョン塗料のアクリルポリマーに、結合エネルギーの大きいシロキサン結合で架橋させているため、優れた耐候性を示します。



## 耐変色性

長時間色あせせず耐変色性に優れた変色しにくい塗料です。

時間がたてばたつほど色のあせる一般アクリルエマルジョン塗料。しかし、「水系シリコン」はそれに比べ約2分の1の色落ちしかなく、塗ったときの鮮やかな色彩を長期間にわたって維持し続けます。



## 超耐久性

アクリルシリコン樹脂の連続塗膜が、酸性雨などから屋根を守り、耐久性を格段に向上させます。

## 防カビ・防藻性

屋根の美しさを損ない、劣化を促進させるカビや藻を長期間にわたって防ぎます。

## 自由な色調

スタンダードカラー33色に加え、画期的なカスタムメイド(注文生産)のカラーを実現。お望みの色をご提供します。

## 信頼の品質

水系塗料において100万戸<sup>\*</sup>を超える塗装実績が、高い品質を保証します。

※発売以来の出荷量約200万缶を戸建住宅に換算

## 用途

新生屋根材・波形スレート・セメント瓦の塗り替え。

アスファルトシングルの塗り替え。

乾式洋瓦の塗り替え。

〈注意〉  
日本瓦・ゆうやく瓦への塗装は避けてください。  
新しい新生屋根材(無機塗膜塗装仕様)への塗装は、はじく場合がありますので避けてください。  
ノンアスベスト波形スレートへの塗装は1液ノンアス用シーラーを使用してください。  
乾式洋瓦(モニエル瓦等)を塗装される場合は、必ずスラリー強化工法カタログをご参照ください。

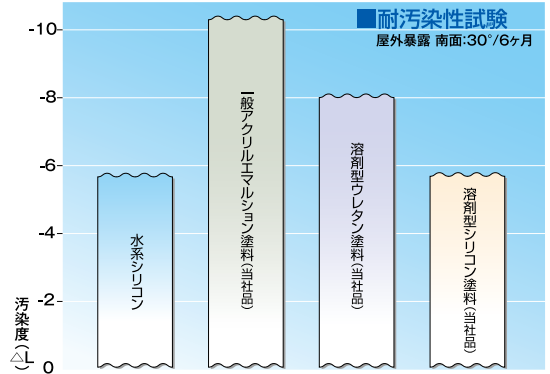


## 耐汚染性

強靱で柔軟性に富み耐汚染性に優れた塗料です。

汚染される度合いも塗料にとっては大きな課題。

耐汚染性比較でも「水系シリコン」は一般アクリルエマルジョン塗料の約2分の1、溶剤型ウレタン塗料の約3分の2といったすぐれた性能です。



## 高密着性

幅広い素材に対して高い付着性を有しているために、屋根まわりの木部や塩化ビニルの樋なども屋根面と全く同じ色で塗装することができます。

## 速い乾燥性

水系でありながら、比較的速い乾燥性を持っています。

## 低臭・無公害

溶媒は水ですから、臭いはもちろん有害物質を揮散することはありません。

## 高い安全性

水を溶媒に使用することで火災の危険が減少すると同時に、作業者の労働条件も向上します。

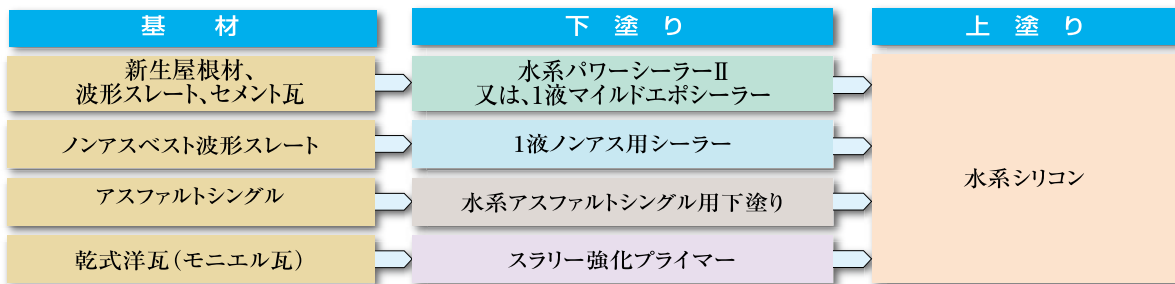
## 容易な作業性

ローラー、ハケ塗り、スプレー等、いずれの方法でも塗装が容易です。

## 塗膜性能

硬 度	鉛筆硬度	F~H
付 着 性	4mm角クロスカット付着テープはがれ	異常なし
耐 水 性	水道水 常温1ヶ月浸せき	異常なし
耐アルカリ性	5%苛性ソーダ水溶液 常温7日間浸せき	異常なし
凍結融解サイクル	ASTM A法 200サイクル	異常なし
促進耐候性	ウェザーメーター 3,000時間	ΔE<1
屋外暴露	大阪市内屋外 3年間	ΔE<1

## 塗装工程



※スラリー強化工法は素地調整に留意すべき点が多いため、施工に際しては必ずカタログを参照していただくか、当社営業担当者にご相談ください。

## 標準塗装仕様

### ■新生屋根材及び波形スレート・セメント瓦

工 程	使 用 塗 料	調 合 割 合 (清水)	塗 装 方 法	塗 回 数 (回)	塗 付 量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗 面 積 (m <sup>2</sup> /缶)	塗 装 間 隔 (23℃)		
							工 程 内	工 程 間	最 終 養 生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤープラシ、皮スキ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる								
シーラー	水系パワーシーラーⅡ 16kg	既調合(希釈しない)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.15~0.2	80~107	—	2h以上	—
上 塗 り	水系シリコン 15kg	0.7~1.5kg	ハケ・ローラー エアレス	2	0.15~0.18	42~50	2h以上	—	12h以上

※基材劣化が著しい場合は、基材洗浄を十分に行い、スラリー強化プライマーを使用してください。

●色替えの場合は、シーラー/下塗り/上塗り塗装をおすすめします。

●旧塗膜が活膜の場合は、シーラーは必要ありません。 ●ノンアスベスト波形スレートの塗装は1液ノンアス用シーラーを使用してください。

### ■新生屋根材及び波形スレート・セメント瓦の銀黒色仕上げ

工 程	使 用 塗 料	調 合 割 合 (清水)	塗 装 方 法	塗 回 数 (回)	塗 付 量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗 面 積 (m <sup>2</sup> /缶)	塗 装 間 隔 (23℃)		
							工 程 内	工 程 間	最 終 養 生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤープラシ、皮スキ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる								
シーラー	水系パワーシーラーⅡ 16kg	既調合(希釈しない)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.15~0.2	80~107	—	2h以上	—
上 塗 り	水系シリコン銀黒色15kg	0.7~1.5kg	ハケ・ローラー エアレス	2	0.15~0.18	42~50	2h以上	—	12h以上

※銀黒色はハケ・ローラー塗りが可能ですが、ムラにならないように一定方向に仕上げてください。

●劣化したセメント瓦の下地調整には、「水系ルーファーEX」をご使用ください。

●銀黒3号を施工される場合は、シーラー/下塗り/上塗り塗装をおすすめします。

### ■ノンアスベスト波形スレート

工 程	使 用 塗 料	調 合 割 合 (清水)	塗 装 方 法	塗 回 数 (回)	塗 付 量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗 面 積 (m <sup>2</sup> /缶)	塗 装 間 隔 (23℃)		
							工 程 内	工 程 間	最 終 養 生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤープラシ、皮スキ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる								
シーラー	1液ノンアス用シーラー 15kg	既調合(希釈しない)	ハケ・ローラー エアレス	1 (~2)注1	0.10~0.14	107~150 (54~75)	—	2h以上 72h以内	—
上 塗 り	水系シリコン 15kg	0.7~1.5kg	ハケ・ローラー エアレス	2	0.15~0.18	40~50	2h以上	—	12h以上

注1 屋根材のスレートの吸いこみが激しい場合、または繊維の毛羽立ちが目立つ場合は2回塗りしてください。

詳しくは当社1液ノンアス用シーラーカタログをご参照ください。

### ■アスファルトシングル

工 程	使 用 塗 料	調 合 割 合 (清水)	塗 装 方 法	塗 回 数 (回)	塗 付 量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗 面 積 (m <sup>2</sup> /缶)	塗 装 間 隔 (23℃)		
							工 程 内	工 程 間	最 終 養 生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤープラシ、皮スキ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる								
下 塗 り	水系アスファルト シングル用下塗り 15kg	既調合(希釈しない)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.35~0.4	38~43	—	6h以上	—
上 塗 り	水系シリコン 艶消 15kg	0.7~1.5kg	ハケ・ローラー エアレス	2	0.2~0.3	25~38	4h以上	—	16h以上

●見かけでは乾いているようでも、重なり部分に入った塗料は乾燥しにくいいため再度溶出するおそれがあります。規定の塗付量を守り、重なり部分に入らないようにしてください。 ●アスファルトシングルの上塗りには、必ず艶消しをご使用ください。

### ■乾式洋瓦(モニエル瓦・スカンジア瓦)

工 程	使 用 塗 料	調 合 割 合 (清水)	塗 装 方 法	塗 回 数 (回)	塗 付 量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗 面 積 (m <sup>2</sup> /缶)	塗 装 間 隔 (23℃)		
							工 程 内	工 程 間	最 終 養 生
素地調整	劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去し、清浄な素地面とする。 詳しくは弊社スラリー強化工法カタログの塗装手順をご参照ください。								
プライマー	スラリー強化プライマー 主剤6kg 硬化剤2kg	6~8kg	ハケ・ローラー エアレス	1	0.13~0.18	44~62	—	8h以上	—
上 塗 り	水系シリコン 15kg	0.7~1.5kg	ハケ・ローラー エアレス	2	0.15~0.18	42~50	2h以上	—	12h以上

●乾式洋瓦の塗り替えは、素地調整に留意すべき点があるため、必ず弊社スラリー強化工法カタログをご参照ください。

全ての塗装仕様内における希釈量は塗付量に含まれていません。

## ケレン・清掃・洗浄の方法

- ほこり・ゴミ・苔等を、ワイヤブラシ・タワシ・高圧洗浄機などでいねいに取り除く。  
波形スレートの溝の部分、重ね箇所、フックボルト周辺は特に注意する。  
※黒くなっている場合は、全面をタワシでこすり、スレート生地を出す程度まで付着した異物を取り除く。  
※ひび割れや防水の必要な箇所は、清掃後シーリング材で充てんしておく。  
(シーリング材は、ウレタン系・ポリサルファイド系をおすすめします。シリコン系は不適)
- 古い塗膜のある時  
※浮き上がった塗膜(アクリル系でもウレタン系でも同様)は、ワイヤブラシでよくケレンし、活膜だけを残す。  
※旧塗膜の艶が残りチョーキングしていない膜は、サンドペーパーで表面を軽く荒らす。



## 施工上の注意点

### (塗装・養生)

- 1.エアレス吹き付けは中圧力(8~10MPa)程度がよく、圧力調整のできる機種で中位に調整してください。
- 2.エアレス塗装の場合、塗料の飛散による汚染の可能性がありますので、必ず養生してください。  
※付近の建物や車など、付着してはいけけないものはあらかじめ養生してください。  
※軒先塗装は圧力を低下させ、あて板などで養生してください。
- 3.塗料やミストがガラス、アルミサッシなどに付着したときは、すぐにウエス等に水をしみ込ませてふき取ってください。  
※乾いたときは、ラッカーシンナーで傷つかないようにふき取ってください。  
※自動車等に付着したときは早急に水洗いしてください。
- 4.ハケ・ローラーは、水系専用のものを使用してください。
- 5.ハケ塗り仕上げとローラー塗り仕上げが混在する場合、塗分量・表面肌が異なる為若干の色相差がでますので、ハケ塗り部分は希釈を少なくして塗装してください。
- 6.補修部分が目立つことがありますので、同一塗料ロット、同一塗装方法で補修してください。また適正希釈にご注意ください。
- 7.ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により色相が異なって見えることがあります。
- 8.汚れ・傷等により補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは取って置き、同一ロット・同一塗装方法で補修してください。
- 9.水系パワーシーラーⅡを塗装したハケ・ローラーは、ラッカーシンナーで洗浄後、水系シリコンを塗装してください。
- 10.塗装後の器具及びハケ・ローラーは直ちに水洗してください。なお、落ちにくい場合はラッカーシンナーで洗浄してください。

### (施工)

- 11.被塗物の表面温度が5℃以下の場合には塗装を避けてください。
- 12.降雨・降雪・強風が予想される時や高湿度(80%以上)・低気温(5℃以下)の場合には施工を避けてください。高湿度・低気温で塗装した場合、未乾燥状態で夜露などにあたると艶引けを起こすおそれがあります。  
(特に塗装後3~5時間程度は、絶対に雨などにあわないようにしてください。)
- 13.山間部、あるいは夜露の早く降りる地域では、早めに塗装を終えて十分な乾燥時間を確保してください。  
※特に11.12.13は塗膜の変色及び剥離の原因になりますので十分注意してください。
- 14.塗装直後、降雨や結露等で白化した場合、目荒らしを行って再度塗装してください。
- 15.塗料は内容物が均一になるように攪拌してください。薄めすぎは隠ぺい力不足・仕上がり不良等が起こりますので注意してください。
- 16.塗装間隔は、被塗物の立地条件や気象条件等に大きく左右されますので、各工程の乾燥を十分確認の上、次工程に進んでください。
- 17.夏季など、瓦の表面温度が特に高い場合(手のひらをあてて熱さを感じる位)は、散水してから塗装してください。
- 18.化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、十分に注意してください。
- 19.塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛ける事がありますので、十分に配慮をお願いします。

### (縁切り)

- 20.水切り部で上下の瓦が塗料で接着している箇所は、スクレーパー等で縁切りを行ってください。  
(瓦と瓦の間に隙間がないと雨漏りや敷板が腐るおそれがあります。)

### (保管)

- 21.小分けする場合は、十分攪拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いや硬化不良等の原因となります。
- 22.保管は直射日光を避け、冬季には凍結させないよう3℃以上の室内で行ってください。
- 23.開缶後は直射日光を避け、皮張りした場合は、必ず取り除いてください。  
(一度乾燥した塗膜は水に溶けませんのでガン詰まりやブツの原因になります。ご注意ください。)
- 24.材料の保管、取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき十分な管理をお願いします。
- 25.製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

## 荷姿

水系シリコン上塗り	15kg	1液マイルドエポシーラー	15kg
水系シリコン下塗り	15kg	1液ノンアス用シーラー	15kg
水系パワーシーラーⅡ	16kg	スラリー強化プライマー	8kgセット(主剤 6kg 硬化剤 2kg)
水系アスファルトシングル用下塗り	15kg		



## 水谷ペイント株式会社

本 社 〒532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90 ☎ (06)6391-3151  
 FAX (06)6393-1101  
 本社営業部 〒532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90 ☎ (06)6391-3401  
 FAX (06)6391-3456  
 西日本開発部 〒532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90 ☎ (06)6391-3401  
 FAX (06)6391-3456  
 東京支店 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル ☎ (03)3865-8177  
 FAX (03)3865-8760  
 東日本開発部 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル ☎ (03)3865-8177  
 FAX (03)3865-8760  
 北関東支店 〒348-0038 埼玉県羽生市小松台2-705-22 ☎ (048)563-0355  
 FAX (048)563-5124  
 中部支店 〒486-0815 愛知県春日井市十三塚町3-6 ☎ (0568)85-3551  
 FAX (0568)85-3556  
 広島支店 〒734-0022 広島市南区東雲1-13-16 ☎ (082)284-6556  
 FAX (082)283-0017  
 福岡支店 〒811-2304 福岡県糟屋郡粕屋町仲原2628-1 ☎ (092)611-5731  
 FAX (092)621-2301  
 仙台営業所 〒984-0042 宮城県仙台市若林区大和町1-22-36 ☎ (022)782-6770  
 FAX (022)232-6871  
 札幌営業所 〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条5-2-6 ☎ (011)824-5711  
 FAX (011)824-6464  
 工 場 本 社 ・ 埼 玉 ・ 中 部 ・ 広 島 ・ 福 岡

### 塗料に関するご質問、お問い合わせは

**塗料相談室** ☎ **06-6391-3039**

営業時間 午前 9:00~12:00 午後 1:00~3:00

#### 特約店

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。



再生紙に大豆油インキを使用しています。

170200000000